

なかはら地球にいいことプロジェクトについて

2009.10.8

中原区では平成19年度、区民会議で「地域で取り組む環境対策～わたしたちができる“環境”を考える」をテーマとして取り上げました。その後、ヒートアイランド対策・地球温暖化防止のため、「中原区地球にいいことプロジェクト」として、中原区役所を中心に、「緑のカーテン普及」や「打ち水大作戦」などに取り組んできました。

<http://www.city.kawasaki.jp/65/65nakahara/home/nakahara18/nakahara18.htm>

この「地球にいいことプロジェクト」の取り組みを、より多くの区民、市民団体、企業等の参加を得て、区役所との協働により、進めていきたいと考えています。

次回打合せ：11月2日（月）18：30～、中原区役所5階・なかはらつぱ会議室
※ご都合の悪い方は、以下まで連絡願います。次回以降の日程をお知らせします。
世話人）竹井斎 hitoshi@g04.itscom.net, 090-2643-1052

1. 進め方

- ・最初から、大きな組織を作るのではなく、具体的な活動を通して、ネットワークを作り、参加を募っていく。最終的には、全区的な「中原区環境協議会」のようなものを目指す。
- ・現在、川崎市環境局で検討を進めている、「地球温暖化対策関連の条例」、新しい「地球温暖化対策関連の計画」と歩調をあわせていく。あるいは、先取りしていく。

2. 活動の柱

1) 普及啓発・環境学習・環境教育の推進

- ★アクションアイテム1：各主体（区民、中小企業など）に、何を、どこまで取り組んでもらうかを明確にする。家庭／個人、戸建／マンション、大人／子ども、いろいろ。
- ★アクションアイテム2：何を伝えないといけないかを明確にする。
- ★アクションアイテム3：何時、どこで、誰を対象に、どのように伝えるかを明確にする。

★活動案

- ①エコキャンペーン
- ②どこでも環境学習・環境教育
- ③人材育成（特に担い手）、出前講座の開催
 - ・区民提案型の環境学習、環境教育を募集、実施
 - ・町内会、自治会、マンションへのアプローチ。
- ④中原区としての将来像、行動計画を策定する。見える化。
各家庭、各事業所等の温暖化ガス排出量、エネルギー消費量の把握がポイント。

2) 実践活動の推進

★アクションアイテム4：推進活動の場作り、仕組み作り、仕掛け作り。

★アクションアイテム5：協働のネットワーク作り、巻き込む戦略作り。

★活動案

- ①いろいろな主体に活動を働きかける。あらゆるところに、なかはら1エコ運動を広める。
 - ・区役所 1課1エコ運動
 - ・商店街 1店1エコ運動
 - ・事業者 1社1エコ運動
 - ・マンション 1マンション1エコ運動
 - ・町内会自治会 1町内会自治会1エコ運動
- ②異なる主体を結びつけることを働きかける
 - ・エコ調査隊（井田小学校とモトスミ・ブレーメン商店街）の他地域への展開
 - ・学校と地域、子ども環境会議の拡大（展示も）、各学校持ち回り
- ③多くの人にアピール出来る、インパクトさを重視する
 - ・環境に配慮したイベントの推進。例えば、エコ区民祭など。
- ④仕組み作り、エコマネーや区民向けエコポイント。

3. 今後の予定（案を含む）

1) なかはら環境楽習会（中原区役所事業）への協力

- ・10/13（火）、環境バスツアー。
- ・10/31（土）、区役所花壇の植え替え、コンポスト（ダンボール）の学習会
- ・11/29（日）、100人ワークショップ

2) 11/14（土）子ども環境サミット、国際交流センター

（主催は、元住吉ブレーメン商店街・かわさき地球温暖化対策推進協議会）

3) 3月13日？（土）小杉まち開きへの出展参加

4) 2010年6月5日（土）「なかはら環境デー2010」の企画運営（これから）

環境の日及び環境月間 <http://www.env.go.jp/guide/envdm/month/index.html>

6月5日「世界環境デー」は、1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。日本では、さらに、平成3年度から6月の一ヶ月間を「環境月間」とし、全国で様々な行事が行われています。

5) 「なかはら地球にいいことニュース」の発行

以上